

米子で

私たちと

白ねぎ

栽培ってみませんか？
生産者募集!!

清冽な水があふれる
大山 -Daisen-

自然豊かな
米子 -Yonago-

太くて柔らかく、
強い甘味！

白ねぎ
-Shironegi-

魅力いっぱい
米子市♪

とっても楽しいよ！
仲間がいて
やる気が出ます。

やりがい
MAXだよ！

白ねぎとともに
子育てしています！

詳しくは
裏面を
ご覧ください。

白ねぎ栽培のメリット

- 露地品目で初期コストが少なく済む
- 一人でも始めやすい
- 産地のサポート体制もバッチリ（初心者でも取り組める）

鳥取県弓浜地区 白ねぎ産地の概要

（令和4年）-----

生産者数：252人

栽培面積：144ha

販売額：13億9千万円

就農までの3STEP

ステップ1 相談・体験

就農へのイメージを膨らませ、就農相談しよう。

- 白ねぎが作りたい、米子市で農業がしたいと思ったら就農相談をしましょう。
- 希望に応じて農業体験や短期研修も対応します。
- 独立就農に向けた研修制度、独立後の支援制度等について説明を受けることができます。

連絡先：米子市経済部 農林課 電話 /0859-23-5223



ステップ2 研修

研修を受けよう（1年～1年半程度）

- 就農に向けた不安を取り除くため、各種研修を受講しましょう。
- ・ 受入農家（親方）の下で、独立就農に向けた研修を行います。
- ・ 研修期間中は国や県の支援制度を活用できる場合があります。



ステップ3 就農

いよいよ独立就農。目標とする経営を明確に

- 研修中に独立後の農地や機械等の就農準備を行うことでスムーズに就農できます。就農準備については関係機関が連携してサポートします。

白ねぎの栽培スケジュール

作型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
春ねぎ	収穫		定植									収穫
夏ねぎ			収穫					定植				
秋冬ねぎ	定植						収穫					

経営モデル 就農5年目のイメージ

	労働力1人※	労働力2人※
経営面積	春20a、夏30a、秋冬50a	春37a、夏55a、秋冬75a
売上	1,112万円	1,898万円
支出	828万円	1,459万円
所得	284万円	439万円

※別に臨時雇用含む

就農事例

非農家出身で、前職は自動車販売の営業マン。一念発起して白ねぎの就農を決めました。先輩農家の下で1年間修行して就農し、晴れて白ねぎ産地の仲間入り。JAが遊休施設を改修した共同作業場を借り受け、初期投資を抑えています。



令和5年4月就農
来海 大樹

新規就農した方の
声を聞けます。



お問い合わせ

JA鳥取西部白ねぎ生産部会では、白ねぎ農家になりたい方、白ねぎを栽培したい方、白ねぎで独立就農したい方を募集しています。まずは下記連絡先にご相談ください。

JA鳥取西部 弓浜営農センター
TEL:0859-25-6230 FAX:0859-25-6231

JA鳥取西部 中央営農センター
TEL:0859-27-5700 FAX:0859-27-0951

JA鳥取西部HPアドレス：https://www.ja-tottoriseibu.or.jp

米子市経済部 農林課
TEL:0859-23-5223 FAX:0859-23-5228
Eメール / nourin@city.yonago.lg.jp